

事業所名: グループホーム「城下」しまばら

作成日: 2020年 11月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	今後も基本情報に生活歴を増やすとともに、アセスメントにADL・IADLの能力等の記録を増やしていく	利用者の情報ノートを活用し、生活歴を作成、基本情報に追加する。またアセスメントの用紙に内容を濃くし、利用者の状態に応じてご家族や職員がわかるように詳細にチェックできるように作成する	利用者の情報ノートで内容が不足している部分のご家族や親族・知人の方の面会時にお尋ねし記入していく。また新しいアセスメント様式を考え利用者の状態と解除方法がすぐわかるように記入しケアプランに反映させていく	6ヶ月
2	2	コロナ収束後は、地域の保育園との交流方法を検討したり、毎年参加している市民清掃時に、より広く住民の方々に挨拶し、さらなる地域交流を行っていききたい	保育園や小学校の生徒を城下の行事に招待する。また年二回の市民清掃に参加し住民の方々に自ら挨拶するだけでなく日頃も住民の方々をお見掛けしたら自らご挨拶し職員の顔を覚えていただく	保育園の園児の方々を城下祭りに招待してお遊戯などをしていただく。また市民清掃の時は、可能な限り他の職員も参加し、近所の方に挨拶などをして顔を覚えていただく	12ヶ月
3	4	今後も更に地域の方々との情報交換を深めていきたいと考えており、現在の参加者とともに自治会長、老人会長、婦人会長等にもお声掛けし、議題に応じて参加いただけるような取り組みを続けていく	議題に応じて、いろいろな方々を運営推進会議に参加していただき、情報交換を行っていききたい	コロナが収束したら、各会長のところへ出向き、運営推進会議の趣旨を説明し会議に参加していただき情報交換を行い交流を深めていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月